


山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名：赤岳（ハケ岳 2,899m）		長野県茅野市
入山日：2021年10月9-10日（土-日）1泊2日 帰宅日10月10日		
プラン担当者 正：鈴木 副：		地蔵の頭からの赤岳
参加者	L：記：鈴木 報：久保 男2名、女名、計2名	
	10月9日：晴れ 夜間少雨 10月10日：晴れ 稜線中風	
10月9日 (土)	集合時間：午前6：00 集合場所：セイコーマート伊奈大針店 6：00 発 圏央道桶川北本ICより中央高速諏訪南IC下車 9：40 美濃戸口発-10：30 美濃戸-（南沢）-13：10 行者小屋着（テント泊） （行動：3h30m）	
10月10日 (日)	5：00 起床-6：10 行者小屋発-7：00 文三郎尾根-7：40 赤岳山頂- （地蔵尾根）-9：10 行者小屋（テント撤収）10：50-（南沢）-13：15 美濃戸-14：00 美濃戸口着 中央道・圏央道経由帰宅 （行動：6h10m）	
荒天候時のエスケープルート：その場で引き返す。		
装備と食糧	共同装備：共同食：なし 車提供者：鈴木	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、水、帽子、グローブ、 スパッツ、ストック、ツェルト、サブザック、ヘルメット ソロテント一式、シュラフ、マット、調理具一式、食事×2 個人食：昼食×2 プラス予備食、行動食	
感想	心地よい秋の気候とはいえ歩き始めると汗が滴りだす。美濃戸からの登山道は数年前の台風ですたずたになった登山道の名残がまだあり変な迂回路が目立つ。行者小屋のテント場はすごい込みようで夕方には小屋の横やベンチ付近までテントが張られていた。翌朝の赤岳登頂は文三郎で登り地蔵で降りるルート、混雑していたが渋滞はない。山頂からは槍穂をはじめとする北アの眺望は得られた一方、南側の南ア眺望はいまいち。コロナ規制解除で1年半ぶりの定例山行、山域の難易度を落として参加しやすくなったものの、残念ながら参加者は2名、最小人員での歓迎山行と相成った。しかし天候に恵まれ初秋のハケ岳主稜を色付き始めた木葉とともに存分に堪能できたことは、帰路高速道の大渋滞を差し引いても満足できる山行であった。	